款	50	教育費	H	20	古足今鉛签理弗
項	25	社会教育費	口	20	巾氏会館管埋實

○事業名 市民会館施設管理事業

事業決算額

85,635,000 円

施設の利用促進及び経費節減のため、平成30年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

施設の利用状況

200 BX 12 1 17 17 1 V V D B		
項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	91 日	18,390
会議棟(9室)	3,094 回	42,001
楽屋6・7号室、リハーサル室	756 回	4,363

市民会館事業実績

川 八 云 昂 尹 未 天 順		
事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
ホール体験	6	38
<u></u>	6	38

補償金

加良业	
項目	金額(円)
新型コロナウイルス感染症関連損失補償費	9,499,800

	Lat. Later			
款	50 教育費		0.0	ま 小 ケ の ウ 炊 畑 弗
項	95 社会辦本典	目	30	青少年の家管埋費
块	- 25 任云教育賞			

○事業名 青少年の家管理運営事務

事業決算額

17,834,867 円

青少年に研修の場と機会を提供するほか、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

施設の利用状況

カロドス・フィーコンコンプラントロ			
区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	1,869	890	2,759
利用人数(人)	16,873	8,105	24,978

※4月9・10日利用停止、4月11日から5月31日まで休館 コロナ対策の一環として、利用制限あり



〈青少年の家外観〉



〈体育室でスポーツを楽しむ青少年〉

款	50	教育費	ы	0.5	ま 小年の安東光典
項	25	社会教育費	日	35	育少年の家事業質

○事業名 青少年健全育成事業

事業決算額

6,108,238 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	・街頭指導活動 ・安全マップの作製
青少年健全育成協議会	9 団体	・あいさつ運動 ・携帯スマホ教室 など

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	6 人 1 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,215 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和2年度はコロナ禍の影響により中止となった学区が多かったが、実施した5学区については十分な感染対策を施し、親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

実施した学区及び参加者	主な実施内容		
5 学区 607 人	・フットベースボール大会 ・ドッジボール大会 など		

社会的困難を抱える若者の支援のために、当事者や親に対して相談支援などを実施した。

内容		実績	
相談支援	利用者数	80 人 相談回数	202 回
親の学習会(ほっと一息サロン)	参加者数	68 人 開催回数	5 回



〈若者支援ガイドブック〉



〈親の学習会の様子〉

款	50	教育費	В	25	青少年の家事業費
項	25	社会教育費	口	33	月少十の多事未負

○事業名 成人の日記念事業

事業決算額

5,486,974 円

成人となる自覚と社会の一員としての責任を再確認する契機となるよう成人式を開催した。令和2年度はコロナ対策のため中学校区別の2部制とした。

内容	参力	1者
日時:令和3年1月10日(日) 場所:東祥アリーナ安城	計	1,567 人
第1部:安城南、明祥、安城西、東山中学校区	第1部	797 人
第2部:安城北、桜井、安祥、篠目中学校区	第2部	770 人





○事業名 少年団体支援事業

事業決算額

5,840,637 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

少年団体	団体数	会員数
単位子ども会	108 団体	5,899 人
ボーイスカウト	4 団体	280 人
ガールスカウト	2 団体	68 人

○事業名 青年講座事業

事業決算額

416,005 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成ため、ユースカレッジやヤングセミナーを開催した。

令和2年度はコロナ禍の影響により、ユースカレッジは10月から3月までの開催、ヤングセミナー後期講座のみの実施となった。

内容	講座数	受講者
第68期ユースカレッジ	12 講座	10 人
ヤングセミナー	3 講座	20 人





〈ユースカレッジの様子〉

○事業名 子ども運動広場補助事業

事業決算額

17,887,471 円

子ども運動広場を設置する町内会(24町内会)に、広場の管理運営に対する補助を行った。

款	50 教育費	Ħ	50	安祥閯管理費
項	25 社会教育費		50	女件阁自建真

○事業名 安祥閣施設管理事業

事業決算額

7,387,712 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和元年度から3年間の管理運営を指定管理者としてコニックス株式会社に委託した。

施設の利用状況

項目	利用件数(件)	利用人数(人)
茶室、和室	503	5,935

安祥閣事業実績

<u> </u>		
事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
ヨガ講座	1	11
計	1	11

補償金

111 157 332	
項目	金額(円)
新型コロナウイルス感染症関連損失補償費	128,900

令和3年度事業予算(生涯学習課)

目	事 業 名	予算額
	生涯学習課総務事務	2,061 千円
	生涯学習計画推進事業	538 千円
	生涯学習市民参画推進事業	1,741 千円
社会教育総務 費	(市民企画講座、市民出前講座の実施) 家庭教育・子育て支援事業	1,551 千円
	(講演会、子育ち・親育ち広場の実施) 生涯学習情報提供事業	6,000 千円
	(生涯学習情報誌「あんてな」年4回発行)	
公民館管理費	公民館施設管理事業	422, 471 千円
	公民館事業総務事務	5,836 千円
	公民館講座事業	17,063 千円
	(公民館講座、高齢者教室、家庭教育学級、乳幼	
公民館事業費	児学級、シルバーカレッジ)	
五八阳尹未貝	公民館地域ふれあい事業 (公民館地域ふれあい事	11,102 千円
	業、公民館まつり事業、公民館文化事業)	
	天文普及事業	43,366 千円
	講座等参加支援事業(託児世話人の配置)	5,316 千円
青少年の家管 理費	青少年の家管理運営事務	19,032 千円
	少年団体支援事業	7,822 千円
	青年講座事業	1,636 千円
青少年の家事	成人の日記念事業	6,756 千円
業費	青年指導者養成事業	448 千円
	青少年健全育成事業	7,551 千円
	青少年ボランティア活動支援センター事業	1,218 千円
	子ども運動広場補助事業	18,508 千円
安祥閣管理費	安祥閣施設管理事業(指定管理者への委託)	7,635 千円
市民会館管理費	市民会館施設管理事業(指定管理者への委託)	67,638 千円
合計		655, 289 千円

イスポーツ課

款	50	教育費	Н	5	促健休苔総教弗
項	30	保健体育費	Ħ	5	** ** ** ** ** ** ** *

○事業名 国際・全国大会推進活動事業

事業決算額

9,021,254 円

「みるスポーツ」を推進するため、全国大会やオリンピック関連事業を推進した。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が2021年に延期されたことに伴い、東京2020聖火 リレーやカナダ女子ソフトボール代表の事前合宿受け入れ等、オリンピック関連事業の準備を進めた。 また、令和元年から始まった全日本大学女子ソフトボール選手権大会については、コロナ禍の影響を 踏まえ中止となったが、代替大会として全国大学選抜女子ソフトボール選手権大会を、新型コロナウイ ルス感染症感染拡大防止対策を実施したうえで、開催した。

〈全国大学選抜女子ソフトボール選手権大会の様子〉

- ·期日:令和2年11月10日~11月12日
- ・人数:16チーム 459人 観客数:延べ5,949人
- ・成績結果:優勝 中京大学(愛知県) 準優勝 日本体育大学(東京都) <試合会場の様子> <表彰式の様子>





○事業名 ホームチームサポーター事業

事業決算額

998,632 円

コロナ禍の影響を踏まえ、クリニック(技術指導会)等を中止とした。事業の実施が困難な状況ではあったが、各チームの本拠地に近い公民館(北部・桜井・明祥)とスポーツセンターの一角を活用して各チームと事業のPRに努めた。

また、無観客開催となった9月の日本女子ソフトボールリーグ安城大会では、客席の装飾や球場の電光掲示板を活用した応援動画の配信を行い、選手に応援の想いを届けた。

デンソーブライトペガサス	北部公民館にてPRブース設置 日本リーグの開催(9/12・13)、客席装飾・応援動画配信 日本リーグ決勝トーナメントパブリックビューイング(11/7)	無観客開催 35人
アイシン・エィ・ダブリュ ウィングス	桜井公民館にてPRブース設置 日本リーグの開催(10/24・25)	延べ 1,007人
GTRニッセイ	明祥プラザにてPRブース設置	
3チーム共通	HTS ANJOデザインのスポーツセンター利用者専用IC カードを作成・配布	1,000枚

<公民館PRブース(桜井公民館)>



<日本女子ソフトボールリーグ安城大会>



款	50	教育費	П	5	促健休苔絲發弗
項	30	保健体育費		5	

○事業名 地域スポーツ振興事業

事業決算額

12,354,761 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設スポーツ開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操の普及取り組みとして、新小学1年生にラジオ体操教本を配布した。

主な内容	参加状況など
地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業)	19事業 1,964人
「おはよう!ふれあいラジオ体操会」の開催	中止(自主的に実施:41会場 延べ26,375人)
市民地域スポーツ交流会事業	5中学校区 622人
学校施設スポーツ開放事業	開放回数8,070回 利用者数150,658人

○事業名 競技スポーツ振興事業

事業決算額

22,160,283 円

安城選手権夏季水泳競技会及び秋季競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。冬季スキー競技会については、コロナ禍の影響を踏まえ中止とした。

スクールや教室、講習会などをNPO法人安城市体育協会に委託して開催したが、コロナ禍の 影響を踏まえ一部中止とした。

主な内容	参加状況など
安城選手権大会(夏季水泳・秋季は実施、冬季スキーは中止)	2,121人
スポーツスクール・教室の開催事業(全3期のうち1期は中止)	年2期 33講座 768人

〈安城選手権大会夏季水泳競技会>



<スポーツスクール>



○事業名 シティマラソン・市民駅伝大会事業

事業決算額

3,371,365 円

コロナ禍の影響でシティマラソンと駅伝大会を中止とした。代替案として金哲彦の「レッツ・ラントレ!」 を開催し、現地だけではなくオンライン参加も活用し安心安全に開催できた。

主な内容	参加状況など
第53回安城シティマラソン(12/13)	中止
第36回安城市民デンパーク駅伝(2/14)	中止
金哲彦の「レッツ・ラントレ!」(12/13)	現地参加 238人 オンライン参加 347人

〈金哲彦の「レッツ・ラントレ!」〉





款	50	教育費	H	15	休杏梅沙管理费
項	30	保健体育費	П	10	体育 施設官 埋實

○事業名 屋外体育施設管理事業

事業決算額

489,073,277 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。

陸上競技場の公認更新のため、全天候舗装の張替などの改修工事を行った。

屋外体育施設利用状況

区分	令和2年度利用人数(人)	令和元年度利用人数(人)
陸上競技場	3,973	57,618
野球場	18,811	28,333
テニスコート	74,164	97,152
多目的グラウンド	30,609	39,148
ソフトボール場	22,267	32,270
和泉公園運動広場	17,946	20,585
西部グラウンドゴルフ場	8,168	6,361
秋葉公園テニスコート	12,603	2,757
計	188,541	284,224

- ※秋葉公園テニスコートは令和2年1月供用開始した。
- ※令和2年度はコロナ過の影響により利用人数が減少した。
- ※令和2年度はコロナウイルス対策のため、4月11日から5月31日まで休業した。
- ※令和2年度は7月から3月まで改修工事により陸上競技場を休業した。

総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料 16,005,000 円

体育施設管理業務(シルバー)委託料 12,074,597 円

陸上競技機器修繕 9,988,000 円

総合運動公園ランニングコース改修工事 15,824,600 円

陸上競技場改修工事 371,800,000 円





【陸上競技場】